

佐久バルーンフィステバルフォトコンテスト2025

入賞作品集



最優秀賞受賞作品 「佐久の空」 坂田 瑞季 様

最優秀賞・・・・・・・・・・ 1 作品

優秀賞・・・・・・・・・・ 3 作品

入選・・・・・・・・・・ 20 作品

主催：佐久市観光協会

講評(文責)：中込カメラ 高橋 修悦



最優秀賞

「佐久の空」

坂田 瑞季 様

佐久市

<講評> 東方向で逆光気味の撮影で柔らかな感じに写っています。バルーン、人物の入れ方、バスの位置など全てがバランスよくまとまり佐久の穏やかな季節が伝わってくる素晴らしい作品になっています。



優秀賞

「翔べ」

池田 正夫 様

佐久市

<講評> 5月4日に行われた「朝霞市よさこい鳴子踊り」踊り子のハツラツとした表情がいいですね。天を仰ぐ指先がまっすぐ伸び良い瞬間を捉えました。スカッとする気持ちの良い作品です。



優秀賞

「光の共演」

丸山 良平 様

佐久市

<講評> 500機のドローンによるバルーンイリュージョン。あいにく風が強かったためバーナーのみになってしまいましたが。その分ドローンが作り出すバルーンがよく目立ちました。一斉に上がるバーナーの炎、スマホを向ける観客たちが画面に無駄なく収まっています。



優秀賞

「初夏のマーチ」

池田 敦子 様

佐久市

<講評> 縦構図で無駄のない構成です。鯉太郎2をはじめ役者揃い踏みのような感じで佐久バルーンフィステバルが表現されました。



入選

「旅立ち」

土屋 芳孝 様

軽井沢町

<講評> 縦位置構図でバルーンと見物人たちのバランスがいいです。バルーンを入れた風景写真ですが風景写真は遠景中景近景を入れることが一つのポイントです。この作品はしっかりと全てが画面に収まっており、考えられた作品になっています。余談ですが球皮に書かれた「さあゆこう！」から「旅立ち」のタイトルになったのかな？



入選

「北斗の拳パワー」

西澤 憲一 様

佐久市

<講評> 画題「北斗の拳パワー」撮ったバルーンが良かったですね。ダイナミックなフレーミングで炎がポイントとなり画題通りの作品になっています。



入選

「朝陽に向かって」

春原 文弘 様

静岡県沼津市

<講評> えてして広角レンズは色々なものが写りすぎて漠然とありがちですが、この作品は朝日とバルーン、浅間山とシルエットのバルーンと無駄なく収められ、広角レンズの特徴を活かした作品になっています。



入選

「虹を浮かす熱量」

斉藤 勝平 様

神奈川県横浜市

<講評> この作品はなんと言っても迫力あるバーナーの炎です。バルーンの色もよくタイトル通りの炎の熱量を感じる作品になっています。



入選

「最高の気分」

小林 厚幸 様

松本市

<講評> 楽しくなるようなリズムよく並んだバルーンを良いタイミングで撮影しています。上下二分割構図で広がりが出ました。



入選

「子供達、大喜び！」

磯貝 厚子 様

佐久市

<講評> 信州プロレスバルーンフィステバルマッチ。試合が終わった後の観客へのサービスの一コマでしょうか。画面いっぱい主役を扱ったことで無駄のない作品になっています。



入選

「立ちあがれ」

岩倉 久子 様

静岡県牧之原市

<講評> まさしく立ちあがれ、斜めになった構図も変化が出て良かったと思います。写し込まれたスタッフや車などもバルーン会場の雰囲気を出しています。



入選

「風に乗って」

奥原 静男 様

佐久市

<講評> 競技を終えてのフリーフライト。佐久陸上競技場のサブトラックとの組み合わせです。青色のトラックと白のラインが作品を爽やかにしてくれています。



入選

「飛べ青空へ」

篠原 道雄 様

佐久市

<講評> 実像の風景と水晶玉の中の風景の対比が面白い作品です。水晶玉を使って係留バルーンに変化をつけました。アイデア賞ですね



入選

「フライト準備」

今村 舜匡 様

軽井沢町

<講評> 競技開始に向け、フライトの準備をする様子です。競技は風により中止になりましたが観客も入れ無駄のない構図でバルーンフィステバルの様子を収めています。



入選

「気球さん、おーい！」

田中 裕也 様

佐久市

<講評> 北斗の拳のバルーンを見上げる親子、ちょっと手をあげた子どもさんがポイントとなっています。周りを雲が囲んで北斗の拳が目立ちました。



入選

「夜空に鯉太郎」

野崎 浩生 様

佐久市

<講評> ドローンが描き出した鯉太郎が夜空に浮かび上がり可愛さが表現されました。対角線にバーナーを入れ会場の雰囲気も出ています。



入選

「終着目指して」

南 輝明 様

神奈川県横浜市

<講評> バルーン、小海線、浅間山と佐久を表現するような作品です。列車とバルーンが組み合わさるタイミングを逃さず迫力のある作品になっています。



入選

「役者は揃った」

権藤 薫 様

埼玉県上尾市

<講評> 魚眼レンズを巧く使って主役、脇役が昇る朝日と共に堂々と表現された作品になっています。



入選

「みんなで一緒」

大谷 敦男 様

群馬県藤岡市

<講評> 熱気球教室の一コマでしょうか。バルーンを皆んなの力を合わせて広げる様子がバルーンの大きさと共に大変よく伝わってくる作品になっています。



入選

「ファイヤー」

青木 賢司 様

佐久市

<講評> バルーンイリュージョンも風によりバーナーだけになりましたが、望遠レンズで無駄なく切り取り、勢いのある炎の音が聞こえてきそうです。スタッフ皆さんのお手振りの良い瞬間を捉えました。



入選

「初夏もよう」

今井今朝男 様

南牧村

<講評> ふわふわと佐久の空に浮かぶバルーン。菜の花畑に親子の組み合わせが上質なコマースシャルのワンシーンを見ているようです。



入選

「夜空に輝く」

坂田 瑞季 様

佐久市

<講評> 新佐久市誕生20周年を記念してドローンショーも開催されたイリュージョン。一斉にバナーオンで祝福をしています。



入選

「わー、すごい」

有井寿美男 様

佐久穂町

<講評> 季節感を表現するようなハイキー仕上げがいいです。無駄のない構成の中に中景遠景のバルーン。近景に指差す男の子、スマホで写真を撮っている？女の子。その先の風景を想像できるような素敵な作品になっています。



入選

「水上の夢飛行」

田村あずさ 様

東京都立川市

<講評> 競技参加のバルーン32機オフィシャル4機が水鏡に映り込み2倍の数がシンメトリーの構図の中で優雅な時間の流れを作り出しています。